

宣言者 所在地 秋田県湯沢市山田字
福島開 231-12
名 称 ヤマトマテリアル株式会社
秋田工場
代表者 伊藤 尚

ヤマトマテリアル株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

ガラスびんの持続可能な資源循環を推進する為、リユースびんの洗びんの契約社数の増加を目指します。またその取り組みを社外に発信・工場見学を実施し、小中高生や地元企業の方々にリユースの取組みの一つを学べる場として提供し、持続可能な地域経済の実現に貢献していきます。社内におきましては、社内環境のさらなる改善に努めます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R 3 年 11 月 19 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 □社会 ☑環境	リユースびんの 洗びん	契約社数 (25 社→40 社)	32 社契約者数変わら ず	12 13 17
□経済 ☑社会 ☑環境	社会貢献活動 工場見学・SDGs 教 育の場の提供	工場見学 10 件以上 (地元企業・学校など)	取引先 3 社 酒造メーカー 1 社 工場見学実施	4 12 17
☑経済 ☑社会 □環境	人材育成、 職場環境の整備	若手社員採用と教育 全社員免許取得 (フォークリフトなど)	パート社員 1 名採用 産業用ロボット特別 教育（全社員取得）	4 8 10

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	